

今月の1冊

図書館司書が毎月おすすめの本を紹介！



『ぼくはあと何回、満月を見るだろう』

■著作…坂本龍一

■出版…新潮社 ■所蔵館…中央館・あさくら館・はき館

病を得て、残された時間の中で振り返る 2009 年から命尽きるその最期までの日々を語る自伝です。エネルギーの限り表現し続けたこと、そして未来に遺すものが綴られています。自らのルーツ、坂本家の歴史では朝倉市も登場します。



秋月藩成立 400 年記念事業

「秋月黒田藩の成り立ち」

■日時…11 月 11 日(土)10 時 30 分～12 時

■場所…ピーポート甘木 視聴覚室

■講師…隈部敏明さん(日本医史学会会員、秋月古文書講読会会員)

■対象…秋月黒田藩の歴史に興味のある人、基礎的内容から知りたい人

■定員…30 人(先着順)

■申込方法…来館、電話

■申込開始…10 月 1 日(日)10 時

問 申 中央図書館(☎ 22-3059)

あおぞらおはなし会

秋の青空の下で行うおはなし会です。今年は『Brass ゆかいななかまたち』の演奏会もあります。おはなしと音楽と一緒に遊びましょう！

■日時…11 月 4 日(土)11 時～

■場所…あさくら図書館 中庭(雨天時は図書館前ひろば)

■対象…幼児～小学生、保護者



info

毎月 23 日は
朝倉市子ども読書の日



© 竹宮恵子
朝倉市子ども読書活動推進委員会

■休館日

【中央・はき】

2 日・16 日・23 日(月)、25 日(水)、30 日(月)

【あさくら】

3 日・10 日・17 日・24 日(火)、26 日(木)、31 日(火)

■電子図書館でさらに便利に

電子図書館では、タブレットやスマホ、パソコンから図書館の電子書籍を読むことができます。

24 時間 365 日、図書館が休みの日も、どこからでも本を借りることができます。

利用方法など、詳しくは下記をご確認ください。

電子図書館サービス
はこちらから。



HP リニューアル



最新の情報は図書館 HP でもご確認ください。

図書館では、X(旧 Twitter)でも情報を配信中。ぜひフォローを。



@amagilib

朝倉市提案公募型協働事業「芸術実験」講演会

まちづくりにおける アートとオカネ(経済)の関係を考える

日時 11 月 10 日(金) 18 時 30 分開場 / 19 時開演

場所 ピーポート甘木 多目的ホール

地域とアートが結びついた取組事例をご紹介しながら、地域とアートが結びつく魅力はどこにあるのか、その魅力がオカネと関係しているのか、どのような経済効果があるのかをお話します。

■講師…山口夕妃子さん(佐賀大学芸術地域デザイン学部教授)

■定員…55 人

問 申 芸術実験準備室 gallery cobaco(☎ 22-3490、11 時～17 時)

市文化・生涯学習課文化振興係(☎ 22-0001、平日 8 時 30 分～17 時 15 分)



文化・学習のススメ

情報満載！ お知らせ広場

■費用や申込の記載がないものは無料・申込不要で、相談は秘密厳守です。



秋月藩成立 400 年記念イベント・プロジェクト情報



秋月藩成立 400 年記念の市 HP はこちら



秋月博物館特別展

藩祖 黒田長興

期間 10 月 21 日(土)～12 月 17 日(日)

■開館時間…9 時 30 分～16 時 30 分

※入館は 16 時まで

■休館日…毎週月曜日

※11 月 20 日・27 日、12 月 4 日は特別開館

■観覧料金…一般 500 円、小・中学生 無料

問 朝倉市秋月博物館(☎ 25-0405)



秋月歴史ラリー

AR まち歩きアプリを使って秋月を散策。秋月の歴史を学ぶデジタルスタンプラリーです。

■期間…12 月 25 日(月)まで

問 (株)ノクチ基地
(☎ 044-400-0410)



まずはアプリを GET！

秋月水自慢

秋月の豊富でおいしい地下水は、川筋によって味わいも異なります。秋月自慢の水を飲み比べてみませんか？

■期間…12 月 31 日(日)まで

問 秋月観光協会 小室
[株工房夢細工内](☎ 25-0032)



詳しくは特設 HP へ

甘木盆俄特別公演

福岡藩祖黒田官兵衛も登場。秋月黒田藩につながる創作歌舞伎「秋月に消えた星」の特別公演です。

■日時…10 月 29 日(日)14 時～

■場所…ピーポート甘木 大ホール

■入場券…1000 円

※小学生以下無料

■入場券販売場所…ピーポート甘木

問 甘木盆俄保存会(レインボーガス内)
(☎ 22-2575)



城下町秋月謎解きゲーム

あなたの知らない秋月にふれる不思議な謎解き旅へご案内します。

■期間…2 月 29 日(木)まで

■料金…1500 円

問 あさくら観光協会(☎ 24-6758)



詳しくは特設 HP へ

秋月城御城印

お城の御朱印「御城印」です。秋月和紙で作られた「書き置き御城印」をあなたのコレクションに加えてみませんか？

■期間…3 月 31 日(日)まで

■販売場所…秋月博物館、観光案内所「ほとめく館」

■料金…300 円(通常版)500 円(秋月和紙使用の特別版)

問 筑前秋月和紙処(☎ 25-0517)



あさくら歴史散歩

▶ 市内の歴史遺産のロマンを追いかけるシリーズ

問 市文化・生涯学習課(☎ 28-7341)

十四. 秋月黒田家の礎として

秋月に入った長興は、城下と領内の整備に着手します。特に治水と利水に尽力し、野鳥川の護岸や河床を整備しました。護岸に用いられた石垣の積み方から、江戸初期の造作であることがわかっています。川床を石張りすることで整流効果を生み、氾濫の対策としました。また、河川内に堰を設け水路を整備し田に水をひきました。

長興は、小石原川の屈曲部にあり、氾濫を繰り返していた場所に女男石護岸施設を造りました。屈曲部に捨石や石垣を配置することにより、水流を弱め氾濫を防ぐ目的で築かれています。黒田 24 騎にも数えられる勇将堀平右衛門により施工された女男石護岸施設は、当時の最新の技術を投じて築かれたことがわかっています。その後堀平右衛門は藩主の長興と意見が合わず、秋月藩から出奔します。



▲上空から見た女男石護岸施設

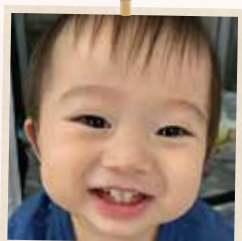
あさくらっこおめでとう



みなみ
深山 美波ちゃん
令和4年10月15日生(菩提寺)



ゆうと
熊谷 悠人ちゃん
令和4年10月12日生(牛鶴)



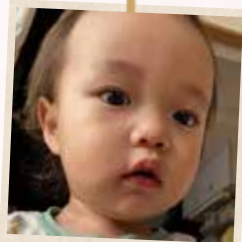
しりゅう
久保山 志龍ちゃん
令和4年10月9日生(杷木林田)



もね
藤 百寧ちゃん
令和4年10月22日生(杷木若市)



あかり
井上 明花莉ちゃん
令和4年10月27日生(上浦)



はるか
中村 悠ちゃん
令和3年10月22日生(中原)



もか
篠田 萌花ちゃん
令和3年10月28日生(上秋月)



まもも
井手 眞盛ちゃん
令和3年10月30日生(杷木池田)



あかり
小畑 あかりちゃん
令和3年10月13日生(牛木)



ひかり
小畑 ひかりちゃん
令和3年10月13日生(牛木)



つばき
早野 椿ちゃん
令和2年10月30日生(一木)



ももか
早野 桃加ちゃん
令和2年10月6日生(一木)



申込期間 10月生まれ(10月号)の申込は
10月6日(金)まで

申込条件 満1～3歳の子どもが対象。定員18人
(先着順)。申込多数の場合、満1歳の
子どもを優先して掲載します。

申込方法



▲こちらから
簡単申込

- ①メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)
写真データを添付し、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・
連絡先(保護者氏名)を明記。送信後、市人事秘書課(☎ 22-1117
/平日8時30分～17時15分)へ電話してください。
- ②来庁
写真データを、市人事秘書課(本庁3階)または朝倉・杷木支所市
民窓口係(1階)へ(USBメモリ不可)。



▲定期便は
市HPでも
詳しく掲載

前向き
子育て
定期便

皆さんの子育てが少しでも楽しくなるように子育て力アップを支援する「前向き子育て応援」。
誰だって子育て中は迷い悩みます。「なぜ? 片づけない?」「なぜ? 食べない?」「なぜ? 下の子に意
地悪する?」そんな日常の「なぜ? なぜ?」に、前向き子育てで「なるほど、そういうこと」と小さなスッ
キリ。前向き子育てプログラムの具体的な内容を定期的にお届けしていきます。

問 市子ども未来課(☎ 28-7568)

小さな工夫で、時間とストレスの軽減を!

物の置き場が決まっていなくて、置いた本人も置き場を忘れて探すことがあるかと思ひます。
置き場を知らない家族は、さらに探すことに時間を取られてストレスを感じ、時に家族間のトラ
ブルの原因になることがあります。

子どもは大人の行動を見て学びます。「毎日必要な物は決めた場所に置いて準備をする」と大人が物を上手に管
理する姿を見せることで、子どもが「準備する力」や「物を管理する力」を身につけることが期待できます。また、
事前の準備とは翌日の準備だけではありません。例えば、「半年後に仕事に復帰する」「下の子が生まれる」「小
学校へ行く」など、予想できる将来の予定についても準備をすることで、時間とストレスを軽減できます。



あさくらきずなメール
妊娠・子育てのメッセージが
LINEで届く▶▶▶



子育ての
不安解消に

10月の催し

母子健康手帳交付

《市健康課》平日8時30分～17時

《杷木支所》12日(木)9時30分～11時30分

■持ってくるもの

妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができるものなど



◀「親子健康
カレンダー」
に年間予定
も掲載

子育て応援プログラム

※各教室とも、場所はピーポート甘木保健福祉センターです。
参加時には、母子健康手帳が必要です。

マタニティクラス(母親学級)

■日時…10日(火)9時30分～12時 ※6日(金)までに要予約

■持ってくるもの…筆記具

プレパパママクラス(両親学級)

沐浴、妊婦体験など。※13日(金)までに要予約

■日時…15日(日)9時15分～12時

もぐもぐ教室

離乳食を始める生後4～6カ月の乳児と保護者の皆さんへ。

■日時…26日(木)10時～12時 ※19日(木)までに要予約

■持ってくるもの…筆記具、エプロン

すくすく(育児)相談

子どもの成長、母乳、離乳食、遊び、歯みがき、しつけ、トイレなど、
気軽にご相談ください。身長・体重の計測も行っています。

■日時…18日(水)10時～11時30分

※母乳相談の受付は11時まで。別途フェイスタオル3枚持参。

■期日・場所…12日(木)/らくゆう館 ※要予約

【共通】■持ってくるもの…バスタオル1枚

にこにこ子ども相談

ことばや行動、発達について、専門のスタッフが相談に応じます。

■期日…31日(火) ※要予約

乳幼児健診(対象者に個別で通知します)

【甘木朝倉地域の人】■場所…ピーポート甘木保健福祉センター

対象	期日	時間
4カ月児(令和5年5月生)	3日(火)	12時45分～
10カ月児(令和4年11月生)	4日(水)	
1歳6カ月児(令和4年3月生)	5日(木)	
3歳児(令和2年9月生)	6日(金)	

【杷木地域の人】■場所…男女共同参画センターあすみん

対象	日時
4カ月児(令和5年5・6月生)	12日(木)13時～
10カ月児(令和4年11・12月生)	
1歳6カ月児(令和4年3・4月生)	
3歳児(令和2年9・10月生)	

問 市健康課(☎ 22-8571)

おはなし会

各図書館で、絵本の読み聞かせのほ
か、わらべうたと一緒に歌ったり、みん
なで手遊びをしたりします。

【中央図書館】

おはなし会(幼児～小学生向け)

■日時…毎週土・日曜日14時～

ぴよぴよおはなし会(0～2歳児向け)

■日時…11日・18日(水)11時30分～

【あさくら図書館】

あかちゃんおはなし会(0～1歳児向け)

■日時…7日(土)11時～

みんなのおはなし会(幼児～小学生向け)

■日時…14日・21日・28日(土)11時～

【はき図書館】

わくわくおはなし会(乳幼児向け)

■日時…24日(火)11時～



2023・第77回 読書週間
10/27～11/9

つどおう 子育て広場

親子が気軽に集い交流したり、育児相談を行ったりしていま
す。詳しい内容や行事などはそれぞれの広場まで。

● 子育てほっとサロン「つどいの広場」

(堤1413)(☎ 080-6439-1851)

● 生い立つ地域子育て支援センター

(菩提寺606-1)(☎ 24-5203)

● ひろにわ地域子育て支援センター

(入地2607-1)(☎ 080-8352-4178)

Pick Up

ママのためのワクワク心理学④

子育て、人間関係にも役立つワクワク心理学♪「ちょっとだけ
視点を変える」「思考の仕組みを知る」だけでハッとする気づき
がたくさん! 楽しくワクワク大笑いしながら学びませんか?

■日時…18日(水)10時～12時

■場所…つどいの広場

■講師…安陪乃里子さん(ネイリスト)

■託児…あり

※10月11日(水)までに要予約



▲つどいの広場



▲ひろにわ



シリーズ
人権

障がいの社会モデル

「障がいの社会モデル」という考え方をご存知でしょうか？

社会には、障がいのある人にとつては障壁（バリア）となるモノや環境があります。

例えば、車いすを使用する人が「上の階にある店に行きたい」と思ったとしても、階段しかないなら、自分の力で上の階に行くことは非常に困難でしょう。

少し前までは、こうしたケースは、本人の身体機能にできない原因（責任）があるとされる「個人モデル（医学モデル）」という考え方が主流でした。それに対し、2006年に国際連合で採択された「障害者権利条約」においては、できない人の問題ではなく、「障壁バリア」を生み出している社会そのものに原因があるという「社会モデル」の考え方が示され、主流となりました。

先ほどの事例であれば、車いすで乗ることができるエレベーターが設置されているならば、問題は解決します。車いすを使用する人に負担をかけることなく、周囲の環境を変えただけでバリアは解消されるので

す。バリアの原因は、「エレベーターが設置されておらず、階段しかない状況にある」ということです。

この社会が作り出したバリアを取り除くことは社会の責務だという「社会モデル」への理解を浸透させることが重要です。障がいのある人にかかわらず、すべての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、誰もが生き生きとした人生を送ることができる共生社会を実現するために、当事者だけの問題とするのではなく、社会全体の課題として全員で取り組むべきなのです。

社会にあるバリアを取り除くためには、当事者の立場になって日常生活のさまざまな場面において、どんな人にどんな困りごとがあるのか「気づく」ことが大切です。何がバリアになって、どんな困りごとが生じているのか、まずはあなたの職場、家庭、友人との語らいなどの中で、環境の「バリア」を考えることから始めてみましょう。

問 市人権・同和対策課（☎521174）

今月の1枚 #あさくらしいふ



季節外れのひな人形

撮影日：令和5年9月9日

秋月の長屋門前で「後の雛」を開催していました。階段にはたくさんのひな人形が並べられており、一つひとつの顔を見比べながら写真を撮りました。

あなたの写真を掲載してみませんか？

自然や文化など「朝倉の魅力を再発見できる写真」を毎月掲載していきます。皆さんからの情報提供や写真の申込をお待ちしています。

掲載の候補となるのは次の写真です。

①Instagramで「#あさくらしいふ」「#朝倉市」と付けて投稿された写真

②メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)で申込があった写真など

※メール申込の場合、氏名、連絡先、撮影場所・日時、写真に関するコメントを添えて申込ください。

※掲載する場合、ご連絡します。



広報文芸

俳句 (矢野俊一選)

秋に入る第一釦留めてみる 炎天にノック受くる児逞しき
美奈宜の杜 藤瀬とき子 美奈宜の杜 重松 眞

みどり児の瞳をひらく螢草 夏の夜に響くオカリナ四重奏
甘木 山下 藍 甘木 吉澤 孝夫

虚子の句碑蛸波となりて寄す 砂利を踏み参詣の宮蟬時雨
甘木 仲山 尚山 比良松 本園 康子

川柳 (お題「音」) (益永克之選)

空の彩風の音にも秋を知る リーンリーンと鳴く鈴虫のさわやかさ
榎原 武井 民子 堤 篠原 明男

雨の音暑さやわらぎ涼をよぶ 好きという本音を隠し輪ゴムうつ
三奈木 古賀 寛子 比良松 足立 匠

手に金魚浴衣可愛い下駄の音 夏が過ぎ水車の音も役目終え
甘木 野田千鶴子 入地 丸林美智子

【広報文芸応募方法】はがきまたは封書に三句以内(一人一通限り)と住所・氏名・電話番号(連絡の取れる番号)を記載し、10月6日(金)までに直接選者に応募。応募作品は、未発表・自身の作品に限る。応募の際は、今一度ご確認ください。

応募は、俳句・川柳のいずれかひとつでお願いします。

■川柳次の題：「空」

【応募先】《俳句》矢野俊一さん(〒838-0068 朝倉市甘木1929-2) 《川柳》益永克之さん(〒838-0061 朝倉市菩提寺523-2)

朝倉の魅力
見つかる、つながる

地域おこし協力隊を紹介します

秋月を、朝倉を盛り上げます！

初めまして。8月1日付で、秋月藩成立400年事業の運営・実施をミッションに、商工観光課へ配属されました美佐紗雪梨と申します。

実は以前、甘木に短期滞在していたことがあり、その際に地域の人たちに大変お世話になりました。恩返しも含め、朝倉に貢献したいと考え、地域おこし協力隊に応募しました。

当時は、あまり朝倉を満喫できませんでしたが、現在住んでみて朝倉の良さを実感しています。最近では、休日に商工観光課の皆さまから教えてもらったカフェやおすすすめスポットを巡っています。

地域おこし協力隊として赴任して、はや数カ月。最初は秋月についての知識は浅かったものの、「秋月藩成立400年記念事業」のイベントの運営や城下町謎解きゲームを体験する中で、秋月の魅力を感じることができました。その魅力を市内だけでなく、市外の皆さまにも発信していきたいと思っています。

ふっつか者ではありませんが、朝倉市の観光振興に貢献できるよう尽力いたします。皆さまどうぞよろしくお願いします。イベントなどで見かけた際は、声をかけていただけたいです。

地域おこし協力隊員
美佐 紗雪梨 さん
ミッション：秋月地区の振興
出身地：熊本市 趣味：車
特技：バレーボール・ダンス

地域おこし協力隊の普段の活動は、市HPから見られます。

秋月藩成立400年記念事業の詳細は市HPへ。



▲(上)以前は農機具メーカーに勤務していました。(下)「城下町秋月謎解きゲーム」を体験中。ゲームをクリアすると、秋月の宿泊施設で使える1万円分のクーポン券の抽選に応募できます。



天智天皇杯第11回百人一首朝倉大会 かるた人が朝倉に集結

9月10日、サンライズ杷木で百人一首朝倉大会が開催されました。朝倉市は百人一首の筆頭歌が詠まれたとされる地。これにちなみ百人一首朝倉大会が始まり、今年で11回目を迎えました。

今大会では、福岡県内各地から33団体、計213人の選手が集まり熱戦を繰り広げました。読手が上の句を読み始めると一瞬の静寂が訪れ、その後選手たちが一斉に札を取る光景は圧巻です。

会場内では、令和元年度「高校生の提言」で朝倉光陽高校が提言した『まるごと朝倉百人一首弁当』が限定販売されました。地元食材を使った弁当は大好評のうちに完売しました。



甘木川花火大会・夏まつりあさくら 朝倉の夜空を彩る満開の花火

8月26日、小石原川甘木橋下流で「第72回甘木川花火大会流灌頂法要会」が開催されました。会場では、市内外からたくさんの人が集まり、約4400発もの花火が夜空を彩りました。花火大会後に行われた流灌頂では、先祖供養を願う灯籠の温かい光が川面に浮かんでいました。

9月9日には、筑後川朝羽大橋右岸下流で「第57回夏まつりあさくら」が開催。約1000発の花火と大会の目玉である尺玉10連発が打ち上げられ、会場からは歓声が上がりました。



▲①②③「甘木川花火大会流灌頂法要会」、④⑤⑥「夏まつりあさくら」

遺跡の謎に迫る 小田嶋胸遺跡の見学会を開催

8月22日、嶋胸団地内で文化財発掘調査の見学会が行われました。団地の建替え工事に先立って行う調査で、建物予定地を掘り下げ、弥生時代（約2000年前）の住居跡などの遺跡を発見しました。

見学会には地域住民などが参加し、調査員の解説のもと、調査中の遺跡や出土した土器を見学しました。



ゼロカーボンシティへ 太陽光発電システム寄贈式

8月25日、安川保育所で、太陽光発電システムの寄贈式が行われ、株式会社新日本エネックスから市長へ目録が送られました。

寄贈式で園児たちは、「太陽光発電ありがとうございます」と元気よくお礼を伝えて、感謝を込めた手作りのメッセージボードを同社へ手渡しました。



姉妹都市「高鍋町」との5年越しの絆！ 熱い戦いで友情を深める

7月29日・30日、朝倉市と高鍋町のスポーツ少年団交流事業が行われました。朝倉市34人、高鍋町28人の団員が参加し、秋月中学校体育館で一緒にポッチャをプレイ。熱い戦いを通して友情を深めることができました。

この事業は、昭和55年から実施されており、今回はコロナ禍の影響を受け、5年ぶりの交流事業となりました。



「シン朝倉流ワーケーション事業」 JALから学ぶ朝倉のこと

9月5日、比良松中学校で、JALによる授業が行われました。この事業は、ワーケーションで朝倉を訪れた企業が、市内中学校で社会学習の授業を行うものです。この日は万能ねぎの空輸など朝倉とJALの深い関係を学習。授業を終えた生徒は「万能ねぎが遠い場所で売られていることに驚いた。朝倉に住んでいることに自信と誇りを持ちたい」と話しました。



恩師から受け継いだ^{みの}蓑作りの技術を 次の世代へ

No.23

あさくらびと

地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介するシリーズ。

第23弾は、「美奈宜神社おくんち保存会」の荻野善美さん取材しました。

Interview

美奈宜神社
おくんち保存会 会長

おぎの よしみ
荻野 善美さん

県指定無形民俗文化財である「蜷城の獅子舞」。無病息災と五穀豊穡祈願の祭りとして500年以上受け継がれています。

この獅子舞に欠かせないのが、保存会メンバーで製作する獅子蓑です。シュロの木皮からの蓑作り技術を有するのは、全国でも「美奈宜神社おくんち保存会」のみ。朝倉の貴重な伝統技法です。

(写真は保存会のメンバー。荻野さんは前列左から2人目)

恩師の技を受け継ぐ

本格的に獅子蓑を保存会で作ろうと決意したのは、平成26年の時。以前から、地元の子や保存会が10年ほどで作り替えてきました。しかし、時代とともに技を受け継ぐ人も減り、前回、保存会で作り替えた獅子蓑はすぐに壊れてしまいました。

そこで、蓑作りの名人である井上輝夫さん(杷木松末)の指導を受けることに。蓑作りの材料は硬いシュロの木皮で、編み方を言葉で説明するのは難しいです。井上先生からは、まず要領を教わり、「あとは見よきない」と言われ、実践しながら覚えていきました。

蓑作りは本当に大変です。シュロを捻って編んでいきますが、冬に編むと指先が痛んで血が滲んでいきます。しかし、完成した獅子の姿を見ると大きな達成感があります。井上先生から受け継いだこの技を、いかに次の世代へ継承していくかが大切だと思っています。

各地からの製作依頼

時代とともに蓑作りを行う人も減り、シュロ製の蓑作りの技を持つのは、全国でもこの保存会だけとなりました。その影響もあり、市内外から地域行事で使用する蓑の製作依頼があります。

近年では、杷木古賀地区や久留米市柳瀬地区の獅子蓑と腰蓑を製作。今年は、福岡市博多区金隈の地域行事「金隈の鳶の水」で使用する蓑の製作依頼もありました。完成した蓑をお渡しした際には、とても喜んでいただき、作って良かったと思う瞬間でした。

保存会の活動は蓑作りだけではなく、おくんち行列の取りまとめや注連縄作り、草鞋作り夏越祭で使用する茅の輪作りも行っています。他の地域では、茅の輪や草鞋を作る人は減っていますが、保存会があることで地域の伝統や技術が継承できていると思います。

伝統や技術を次の世代へ

現在は、南陵中学校で獅子舞の授業を行ったり、各地区が担当している注連縄作りの指導を行ったりしています。保存会の存在意義は、伝統や技術の継承だと思っています。継承してきた技を大事にしつつ、今の時代に合った新しい考えも取り入れながら、引き続き保存会の活動を続けていきます。

今年も「蜷城おくんち」が開催予定です。ぜひ、たくさんの方に参加していただき、地域行事に愛着を持ってほしいと思います。

会員募集中！



美奈宜神社おくんち保存会

▼美奈宜神社 HP



シュロの繊維を水で濡らし束にして「ギュ！」と音が鳴るまで強く編み込む。1人で1日8時間作業した場合、1頭で約30日の作業日数がかかります。



▲シュロの木



蜷城おくんち(秋季大祭)

「蜷城の獅子舞」をはじめ、神楽舞、四郎丸太鼓、子ども毛槍など、盛大に執り行われます。

■日時…10月21日(土)

神事10時30分～/おくだり13時30分～

■場所…美奈宜神社(林田 210)

